

## 震災から2か月が経過、全国各地から9万1千人超のボランティアが活動！



【活動前の説明を聞くボランティア】

4月14日の前震、16日の本震による熊本地震から2か月以上が経ちました。県内17の市町村社協が災害ボランティアセンターを立ち上げ、全国各地から駆けつけたボランティアは6月24日までに延べ9万1千人を超えました。

各地でのボランティア活動により、被災家屋の落ちた瓦やブロック塀の撤去、家屋内及び周辺の片づけ、避難所等の支援が行われていますが、被災された方への支援は災害支援から生活復興支援へと徐々に移行している地域もあります。

また、5月から各地で建設が始まった応急仮設住宅は、6月25日現在、16市町村において76団地、3,263戸が工事に着手しており、最初に完成した甲佐町を皮切りに、順に被災者の方々が引っ越しを始めています。

そのような中、6月20日から21日にかけて、九州北部では1時間に100ミリを超える記録的な大雨を観測し、地震で地盤が緩んでいた地域では土砂崩れが発生するなど、死者6名を出す被害がありました。梅雨明けまでは大雨による河川の氾濫、土砂崩れ等の危険などがあり、地震に加えて水害による被災者ニーズも発生しています。

被災地の市町村社協では、被災者へ寄り添い、一日も早い復旧のために活動を続けており、今後もホームページ、フェイスブック等も利用しながら県内外のボランティアに息の長い支援を呼びかけていきます。



【オリエンテーションの様子】

## 災害ボランティアセンター等の運営と今後の被災者支援について考える



【岩手県社協 松坂氏】

平成28年6月10日(金)、KKRホテル熊本で、「平成28年熊本地震における市町村災害ボランティアセンター等の運営並びに今後の被災者支援に関する検討会議」を開催し、災害ボランティアセンター等を設置する社協の事務局長をはじめ、県内市町村社協の職員66名が参加しました。

今回の検討会議は、災害ボランティアセンターから復興支援ボランティアセンター等へ移行する社協も増えるなかで、応急仮設住宅の建設を捉えた生活支援ニーズへの対応を検討するとともに、今後の被災者支援の方向性について情報を共有するために開催したものです。

会議では、本会角田事務局長と厚生労働省社会・援護局 地域福祉課 課長補佐 奥出吉規氏の挨拶の後、県ボランティアセンターから、県内17市町村で運営する災害ボランティアセンター等の状況について報告がありました。

次に、今後の被災者支援の方向性等について、全社協、県共同募金会、県福祉のまちづくり室から説明があり、続いて、岩手県社協地域福祉企画部主査 松坂秀昭氏から、生活支援相談員の活動を中心とした、東日本大震災後の市町村社協の取組みについて実践報告がありました。

最後に、災害ボランティアセンター等への応援職員の派遣やセンター運営上の課題等について、参加者全体で情報を共有しました。



【センター運営に関する情報共有】

## 義援金並びに支援金についての中間報告

熊本地震において、甚大な被害を受けられた県民の方々を支援するとともに、広域的かつ長期的な災害ボランティア活動を支援することを目的に、本会において募金活動を行っています。

おかげをもちまして、4月末から6月末の時点で、22,387,218円の義援金、18,422,197円の支援金が集まりました。義援金については、熊本県共同募金会を通じて熊本県内の被災者に、また支援金については市町村災害ボランティアセンターの運営資金として配分する予定です。

なお、本会では、今後も義援金並びに支援金の募金活動を続けていく予定ですので、引き続きご協力をお願いいたします。

## 生活福祉資金 福祉費(住宅補修費・災害援護費)の特例措置について

生活福祉資金貸付制度では、厚生労働省の通知に基づき、今回の熊本地震への対応として、福祉費(住宅補修費・災害援護費)の特例貸付を実施しています。

特例措置は、据置期間や償還期間(返済の期間)を通常の貸付よりも長く設定することが可能となっており、その他の取扱いについては通常の貸付と同様となります。主な貸付内容は以下のとおりです。

- 対象世帯 低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯
- 貸付限度額 ①住宅の補修・保全等のための資金：250万円  
②災害を受けたことにより臨時に必要な経費：150万円
- 据置期間 貸付の日から2年以内
- 償還期間 据置期間終了後20年以内
- 連帯保証人 原則として1人必要(いない場合も借入申請は可能です。)
- 貸付利子 無利子(連帯保証人ありの場合)又は1.5%(連帯保証人なしの場合)
- \*相談窓口 居住する地区の民生委員または市町村社会福祉協議会

## 福祉人材養成学校と関係機関との連絡会議を開催

6月15日(水)、KKRホテル熊本で、県内福祉人材養成学校23校の教職員27名と老人・身障・知的・児童・保育の福祉施設協議会の代表者、ハローワーク、県職員等計42名が参加して、「福祉人材養成学校と関係機関との連絡会議」を開催しました。

会議では、県内の福祉人材養成学校と関係機関が、福祉人材の効果的な養成のあり方について、相互に情報と意見の交換を行い、共通する課題について協議を行いました。

介護人材などの需要が高まる一方、養成学校の定員割れという厳しい現状を再認識しながら、今後の福祉人材の確保に向けて福祉の魅力をどう伝えていくかなどについて熱心な意見が交されました。



【活発な意見が飛び交う会場】

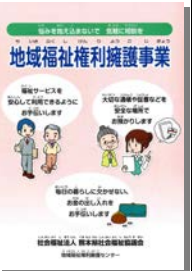

## 福利厚生のお役に立てください！ — 平成28年度ソウェルクラブ会員交流事業 —

平成28年度の会員交流事業は、次のとおりです。会員の皆様のリフレッシュに御活用ください。

No.	事業名	場所	期日	募集人数
1	博多座ミュージカル「エリザベート」観劇(日帰り)	福岡市	8月6日(土)	40人
2	京都2日間の旅	京都府	8月27日(土)~28日(日)	40人
3	ハウステンボス光の王国(宿泊助成)	佐世保市	9月3日(土)~4日(日)	40人
4	福岡ヤフオクドーム 野球観戦(日帰り)	福岡市	9月11日(日)	40人
5	食事会	熊本市	10月(2回実施)	130人
6	大相撲九州場所観戦(日帰り)	福岡市	11月13日(日)	40人
7	黒川温泉(宿泊助成)	小国町	11月19日(土)~20日(日)	40人
8	九年庵の紅葉と呼子いか活き造り定食	佐賀県	11月23日(水・祝)	40人
9	ソウェルクラブ ゴルフ大会	県内ゴルフ場	11月	40人
10	プロ野球宮崎春季キャンプ見学ツアー	宮崎市	2月5日(日)	40人
11	食事会	熊本市	2月(2回実施)	120人
12	「イオンモールクリア映画チケット」(半年間有効)	1人2枚まで		1,000人

# 各課トピックス

\* お問合せは、県社協各課まで

総務課	地域福祉課
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440
<p>◆ホームページ「バナー広告」の募集◆</p> <p>本会ホームページでのバナー広告を募集しています。</p> <p>広告の位置 本会ホームページの下部</p> <p>広告の枠数 最大8枠</p> <p>広告の規格 大きさ 縦50ピクセル×横146ピクセル</p> <p>広告掲載料 1か月あたり5,000円</p> <p>掲載希望期間 1か月単位で、最長12か月まで</p> <p>※詳細やお申込みについては、本会ホームページまたは総務課までお問い合わせください。</p>	<p>◆会議・研修会のご案内◆</p> <p>市町村民生委員児童委員協議会会長研修会 7月11日～12日 水俣市</p> <p>市町村社協連合会総会 7月29日 KKRホテル熊本</p> <p>市町村社協新任職員研修 8月24日～25日 水俣市</p> <p>主任児童委員研修会 8月29日 KKRホテル熊本</p> <p>※市町村社協事務局長研修会、生活困窮者自立相談支援事業相談支援員研修会等については、日程調整中であり、決定次第ご連絡します。</p>
施設福祉課	民生課
TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440
<p>◆ソウェルクラブ会員交流事業のご案内◆</p> <p>事業名 「京都2日間の旅」</p> <p>期 日 平成28年8月27日(土)～28日(日)</p> <p>宿泊場所 京都東急ホテル(京都市下京区)</p> <p>募集人数 40名</p> <p>参加費 1人42,000円(通常価格62,000円)</p> <p>申込期日 7月21日(木)8時30分～7月22日(金)17時</p> <p>*参加費・申込期日は変更になる場合があります。詳細は、会員事業所に別途ご連絡します。</p>	<p>◆生活福祉資金緊急小口資金(特例貸付)のご報告◆</p> <p>熊本地震による勤務先の休業等で、一時的に生活費が不足された被災者の方々を対象として、平成28年5月6日～6月17日までの期間、緊急小口資金の特例貸付を実施し、11,757件1,582,600千円のお申込みがありました。</p> <p>市町村社協を始め、他県社協職員の方々のご支援もあり、大禍なく受付業務を終了することができました。誠にありがとうございました。</p>
福祉人材・研修センター	地域福祉権利擁護センター
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	TEL 096-324-5474 / FAX 096-324-5456
<p>◆保育士フォローアップ研修会のご案内◆</p> <p>テーマ 「保育士へのメンタルケア、対人(職員、保護者)とのコミュニケーション対策」(仮題)</p> <p>日 時 7月28日(木)13:30～17:00</p> <p>会 場 KKRホテル熊本</p> <p>講 師 尚絅短期大学部 幼児教育科 教授 緒方 宏明 氏</p> <p>対象者 熊本県福祉人材・研修センターからの支援により就職された保育士など</p>	<p>◆リーフレットのご案内◆</p> <p>当センターでは、「地域福祉権利擁護事業」の概要や契約までの流れを説明するためのリーフレットを作成しています。</p> <p>相談者への説明用としてだけでなく、サービス利用の促進のために、各市町村社協で開催される研修会などにご活用ください。</p> 
ボランティアセンター	
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	
<p>◆熊本県災害ボランティアセンター特設サイト開設のお知らせ◆</p> <p>災害ボランティアに関する情報を掲載しているページを刷新し、新たに特設サイトを開設しました。</p> <p>熊本県社会福祉協議会のホームページから <b>！災害・生活復興支援ボランティア情報</b> をクリックし、「熊本県災害ボランティアセンター特設サイト」をご覧ください。</p> <p>ボランティアの募集状況、お役立ち情報など災害ボランティアに関する情報を掲載しています。</p> <p>★特設サイトURLはこちら→ <a href="http://kumamoto.vc/">http://kumamoto.vc/</a></p>	
<input type="text" value="熊本県ボランティアセンター"/> <input type="button" value="検索"/>	
<p>熊本地震・豪雨 <b>ボランティア情報</b> 熊本県災害ボランティアセンター</p>	<p>熊本でのボランティア活動を 希望されている方々へ</p> <p>➤ 詳しく見る</p>